

対象国の条件:

研修コース番号:(A)201984470-J002/(B)201984471-J002

案件番号:(A)201984470/(B)201984471

主分野課題:水資源/都市給水

副分野課題:

使用言語:(A)英語/(B)英語

案件概要

都市上水道の維持管理を行なう現場技術者(エンジニアレベル)の中でも「給・配水」に従事する技術者に対し、集中的、かつ実践的な技術の移転、普及を図る。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 対象国の都市上水道維持管理を実施する組織の「給・配水」分野を担う技術者の人材育成を目指し、日本が有している知識や技術の中から応用可能なものが技術者に共有される。</p> <p>【成果】 【単元目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の水道事業の概要を理解し、他のものに対し説明できる。 配水管網の整備計画や維持管理についての知識・技術を習得し、他の者に対し説明できる。 浄水場の維持管理や水質管理についての知識・技術を習得し、他の者に対して説明できる。 本邦研修で得られた知識や技術を活用し、本国及び所属組織等が抱えるの課題に対する活動計画を作成し、発表することができる。 	<p>【対象組織】 都市上水道の維持管理を実施する。</p> <p>【対象人材】 都市上水道維持管理を実施する組織の「給・配水」部門技術者(エンジニアレベル)で、その分野における現場経験が5年以上あること、技術指導を実施する立場にある者。</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>【事前活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ジョブ・カンントリーレポートにより、本国の上水道維持管理技術における現状や問題点を取りまとめることができる。 <p>【本邦研修】</p> <ol style="list-style-type: none"> 各国の課題、具体的事例を共有する課題分析 講義:災害対策、機械電気設備の維持管理、漏水調査、管路維持管理等 視察: 鋳鉄管及びダクタイル工場、資機材工場、ポンプ製造工場、取水、浄水場の見学、ダム、源流の視察 実習: 漏水探知、管路および給水装置維持管理作業、活動計画案の策定(コンサルテーション含) <p>事後活動】 本邦研修を通じて策定された活動計画案が所属組織内において共有され、組織的な取組みが開始される。</p>	<p>本邦研修期間</p> <p>(A)2019/6/26~2019/8/2 (B)2019/6/27~2019/8/7</p>	
	<p>担当課題部</p>	<p>地球環境部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>(A) JICA関西(業務二) (B) JICA中国</p>
	<p>関係省庁</p>	<p>厚生労働省</p>
	<p>実施年度</p>	<p>2018~2020</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>(A)大阪市水道局/(B)広島市水道局</p>	
<p>特記事項及びホームページ</p>	<p>研修実施期間: 2019年6月中旬~7月下旬</p> <p>JICA中国のコースは、将来の中間人材育成に資する上水道維持管理全般を網羅した理論的講義と実技が設定されたコースが特徴。</p> <p>JICA中国は広島市水道局を契約2年目の受託先とする。JICA関西は、株式会社大阪水道総合サービスを契約2年目の受託先とする。</p>	